

鹿島市の教育に関する事務の管理及び
執行の状況の点検及び評価報告書

平成25年9月

鹿島市教育委員会

目 的 ・ 趣 旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第27条の規定により教育委員会がその権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出し、公表することにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たしていくために実施していくものである。

目 次

10款. 教育費

(1項)教育総務費

P1・・・幼稚園就園奨励事業

P2・・・児童生徒自立支援事業・スクールカウンセラー事業・教育相談員事業

P3・・・鹿島市日韓子ども交流事業・外国青年招致事業・特別支援学校等通学対策事業

P4・・・特別支援教育支援員事業・スクールソーシャルワーカー活用事業・学習支援員事業

P5・・・金管バンド指導支援員活用事業・フッ素洗口むし歯予防事業・コミュニティ・スクール推進事業

P6・・・魅力ある学校づくり調査研究事業

(2項・3項)小学校費・中学校費

P7・・・教材等備品整備事業（小学校管理事業・中学校一般管理事業）・学力向上対策事業（小学校管理事業・中学校一般管理事業）

P8・・・就学援助事業（教育振興費）・遠距離通学児童生徒対策事業（教育振興費）・「こころを育む」推進事業（教育振興費）

P9・・・福祉教育研究実践委託事業（教育振興費）・ふるさと人材育成支援事業

P10・・・小中学校施設整備事業・小学校耐震補強大規模改造整備事業・中学校耐震補強事業・東部中学校改築事業

P11・・・西部中北・南校舎耐震補強事業(H23 繰越)・能古見小学校体育館耐震補強大規模改造事業

(4項)社会教育費

P12・・・少年教育事業

P13・・・青少年教育事業

P14・・・社会教育事業・社会教育事業委託・補助

P15・・・男女共同参画社会づくり事業・公民館指定管理事業

P16・・・社会教育施設耐震改修事業

P17・・・生涯学習センター管理事業

P18・・・市民図書館事業

P19・・・社会同和教育事業

P20・・・文化財保護対策事業

P21・・・伝統的建造物群保存事業(肥前浜宿継場管理事業)

(5項)保健体育費

P22・・・スポーツ推進事業・市立学校体育施設開放事業

P23・・・スポーツ組織等の強化育成事業

P24・・・体育施設管理事業

P25・・・学校給食運営事業

10款. 教育費

※ 教育費については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条第1項に規定する報告書を兼ねます。

平成24年度鹿島市学校教育方針に基づき、21世紀を主体的に生きることができる知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子どもたちの育成という観点に立ち、確かな学力・豊かな人間性・健康と体力を柱とし、加えて地域力を活かして「生きる力」を育成するため、創意に満ちた特色ある学校教育の推進、教職員の資質向上及び教育環境の整備・充実に努めた。

平成24年度鹿島市社会教育方針に基づき、市民が等しく学校教育や社会教育あるいはスポーツ・文化・レクリエーション・ボランティア活動などを通じて、生涯にわたり学習できる社会の実現が重要となる中、多様化する現代社会を生きていくうえで必要な知識や楽しみ、生きがいを見出すために、いつでも、どこでも、何でも学べる環境づくりに取り組むなど生涯学習の基盤整備や各種施策の積極的な推進を図った。

10款. 教育費 (1項) 教育総務費

豊かな人間性や基礎・基本を身につけさせ、未来を切り拓く力の育成を図るために、児童生徒の実態を踏まえ、一人ひとりの能力を伸ばすための各種施策を展開した。

特に、スクールソーシャルワーカー、学習支援員、特別支援教育支援員や金管バンド指導支援員をはじめとする緊急雇用創出基金事業を活用した各種支援員など、積極的な人的配置により、一人ひとりの教育的ニーズに応じた相談体制や学習・学校生活支援の充実を図った。

また、国際教育の一環として韓国の特小初等学校との交流を実施するとともに学校、家庭、地域が連携して子どもたちを育むための各種事業を推進した。

○教育総務費の主な事業

平成24年度 鹿島市決算(資料)

事業名	幼稚園就園奨励事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	10,265	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						2,356	
事業内容	区 分	対 象	事業費(円)	事 業 概 要			
	幼稚園就園奨励費補助	95 人	9,867,300	幼児教育の重要性に鑑み、家庭の所得に応じて幼稚園児の保護者へ補助金を交付した。			
	幼稚園運営補助	2 園	397,000	幼稚園の運営の円滑化及び幼児教育の振興のため、幼稚園へ補助金を交付した。			
○主要施策 幼稚園への就園奨励							
○成 果 保護者及び幼稚園の経済的負担を軽減することにより、幼児教育の振興を図ることができた。							



○教育総務費の主な事業(続き)

平成24年度 鹿島市決算(資料)

事業名	児童生徒自立支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	5,549	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						2,065	3,484
事業内容	<p>心理的・情緒的理由によって登校できない状態にある児童生徒に対して、個に応じた心の支援や小集団での体験活動の場をとおして、自信や存在感を培うことにより、対人関係を改善するとともに、集団生活や学校生活への適応を図った。</p> <p>平成24年度は昨年に引き続き、「住民生活に光を注ぐ基金」の活用により、不登校等改善対策支援コーディネーター2名を市内中学校に配置した。</p> <p>○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進</p> <p>○成 果 他人とのつながりを拒否しがちな子どもたちも、指導員や友達からの声かけにより表情が明るくなり、体験活動によって感動する心や思いやりの気持ちを育むことができた。</p>						
事業名	スクールカウンセラー事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	1,512	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				504			1,008
事業内容	<p>教育相談に関して専門的な知識・経験を有する者をカウンセラーとして配置し、学校におけるカウンセリング機能の充実を図った。</p> <p>中学校1校、小学校7校兼務 2人配置</p> <p>○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進</p> <p>○成 果 悩みや心配事のある子どもたちやその保護者、教職員に対して、助言や指導を与えることができた。</p>						
事業名	教育相談員事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	315	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							315
事業内容	<p>教育相談員 中学校2校兼務 1人配置</p> <p>生徒の様々な悩みを聞き、助言を行い、学校教育・家庭教育の充実を図った。</p> <p>○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進</p> <p>○成 果 子どもたちが気軽に相談ができ、学校と家庭との連携も図ることができた。</p>						



○教育総務費の主な事業(続き)

平成24年度 鹿島市決算(資料)

事業名	鹿島市日韓子ども交流事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係						
				費目	事務局費						
事業費 (千円)	1,200	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源				
							1,200				
事業内容	<p>国際交流事業の一環として、児童の相互訪問を通じて国際理解教育の推進をはかる。 平成24年度は、韓国高興郡テソ初等学校訪問団が北鹿島小学校を訪問。 歓迎交流会、日本文化体験、干潟体験などを行い、児童宅にホームステイするなど交流を図った。 韓国訪問団 5・6年生16名 引率者6名</p> <p>○主要施策 ALTの積極的活用と国際理解教育の推進</p> <p>○成果 日本と韓国、言葉の壁はあったものの、互いに伝統芸能を演じ、それぞれの国の風習を教え合うことで、似ている部分、異なっている部分を学ぶなど、充実した交流を行うことができた。</p>										
事業名	外国青年招致事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係						
				費目	事務局費						
事業費 (千円)	9,261	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源				
						217	9,044				
事業内容	<p>中学校の英語教育の充実を図るとともに、小学校の英語活動への派遣、地域レベルでの国際交流の進展を図った。 英語指導助手 西部中学校・東部中学校各1人配置</p> <p>○主要施策 ALTの積極的活用と国際理解教育の推進</p> <p>○成果 小中学生時にネイティブスピーカーによる指導を受けることは、外国語をより身近なものとし、語学習得、国際理解への意欲を増進させることにつながった。</p>										
事業名	特別支援学校等通学対策事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係						
				費目	事務局費						
事業費 (千円)	219	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源				
							219				
事業内容	<p>特別支援学校等に在籍する児童生徒が帰省する際の補助を行い、特別支援教育の円滑な運営を図った。</p> <table border="1" data-bbox="391 1675 1251 1771"> <tbody> <tr> <td>特別支援学校児童生徒帰省旅費補助</td> <td>18,480 円</td> </tr> <tr> <td>特別支援学校児童生徒送迎バス運行補助</td> <td>200,000 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進</p> <p>○成果 子どもたちの帰省に伴う保護者の経済的負担を軽減することができた。</p>							特別支援学校児童生徒帰省旅費補助	18,480 円	特別支援学校児童生徒送迎バス運行補助	200,000 円
特別支援学校児童生徒帰省旅費補助	18,480 円										
特別支援学校児童生徒送迎バス運行補助	200,000 円										

○教育総務費の主な事業(続き)

平成24年度 鹿島市決算(資料)

事業名	特別支援教育支援員事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	20,848	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				10,108			10,740
事業内容	<p>軽度発達障害など教育上特別の支援を必要とする児童生徒に対して、学習上又は生活上の困難を克服するための教育を行うため、市内全小中学校に9人の支援員を配置した。</p> <p>平成24年度は昨年に引き続き、緊急雇用創出事業により、市内全小中学校に9人の支援員を配置した。</p> <p>○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進</p> <p>○成果 市内全小中学校に1人ずつ、また緊急雇用創出事業による追加配置により、きめ細かな個別対応をすることが可能になり、学習効果を高めることができた。</p>						
事業名	スクールソーシャルワーカー活用事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	4,851	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				4,851			
事業内容	<p>教育・福祉の両面に関して知識と経験を有する者を活用して、いじめ・不登校などの問題を抱えた児童・生徒への対応を図る。</p> <p>平成24年度は昨年に引き続き、緊急雇用創出事業を活用して、県事業でのスクールソーシャルワーカーに加えて市内全小中学校に6人を配置した。</p> <p>○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進</p> <p>○成果 問題を抱えた児童・生徒に影響を及ぼしている、家庭・学校・地域環境への働きかけにより、不登校等の状況が改善された。</p>						
事業名	学習支援員事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	8,196	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				8,196			
事業内容	<p>不登校傾向のある児童生徒や学級にうまく入れない児童生徒の学校生活上の支援など学校ごとに異なる様々な事情に対処する。</p> <p>平成24年度は昨年に引き続き、緊急雇用創出事業を活用して、市内小中学校に8人を配置した。</p> <p>○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進</p> <p>○成果 教員を補助し、児童生徒を支援することで、全体的な学習効果の向上を図ることができた。</p>						

○教育総務費の主な事業(続き)

平成24年度 鹿島市決算(資料)

事業名	金管バンド指導支援員活用事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	762	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				762			
事業内容	<p>専門的な指導が必要なマーチングを行う金管バンドに、指導支援員を配置することで、適切な指導と教員の負担軽減をはかる。</p> <p>平成24年度は昨年に引き続き、緊急雇用創出事業により鹿島小学校に1人を配置した。</p> <p>○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進</p> <p>○成果 専門的な指導を行うことで、児童がより高度な技術を身につけることができ、また従来指導に当たっている教員の負担軽減を図ることができた。</p>						
事業名	フッ素洗口むし歯予防事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	114	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						33	81
事業内容	<p>むし歯予防に高い成果をあげているフッ素洗口を行うことにより、全国及び佐賀県の平均に比べても高いむし歯罹患率の減少を目指し、実施した。</p> <p>平成24年度 フッ素洗口実施児童数 1,743人 ※実施した児童の割合 96.03%</p> <p>○主要施策 安全教育や食育を含めた健康教育と体力づくりの一層の推進と充実</p> <p>○成果 むし歯予防への啓発を促し、永久歯のむし歯罹患率も減少傾向にある。</p>						
事業名	コミュニティ・スクール推進事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	371	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			100				271
事業内容	<p>コミュニティ・スクールとは、学校の大きな方針を決める「学校運営協議会」に地域住民や保護者が参加し、地域の意見や知恵を反映した、地域としっかりしたつながりのある開かれた学校である。</p> <p>平成24年度から学校運営協議会を発足し、学校運営や教育活動について協議する。</p> <p>○主要施策 家庭や地域社会との連携による防犯対策と教育力向上</p> <p>○成果 地域人材活用の活動が展開され、教育活動が充実したものになった。また、児童の学習意欲を高めることができた。</p>						

○教育総務費の主な事業(続き)

平成24年度 鹿島市決算(資料)

事業名	魅力ある学校づくり調査研究事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	1,244	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			1,244				
事業内容	<p>不登校の未然防止を推進するため、児童生徒の豊かな人間性や自ら学び自ら考える力などの「生きる力」を育成する「魅力ある学校づくり」について調査研究を行う。</p> <p>事業期間は2年を予定し、西部中を拠点校、鹿島小・能古見小・北鹿島小・明倫小を連携校として、効果的な取組方法について調査研究を行う。</p> <p>○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進</p> <p>○成 果 小中の教師が各学校の授業研究会に出席し、指導内容や指導方法について協議できた。また、ICTを活用した授業を行うことで、児童生徒の学習意欲が向上した。中学校では生徒自身が電子黒板を操作して説明する機会を増やしたことで、主体的に授業に取り組む生徒が増えた。</p>						

10款. 教育費 (2項・3項) 小学校費・中学校費

次世代を担うたくましい児童生徒の育成のために、その基盤となる学力の向上及び心の教育の充実に向けての施策を展開した。

さらに、福祉・環境・情報教育を推進し、現代社会に対応できる人材育成のための各種施策や総合的な学習の時間などを利用して自ら学び考える力を伸ばし「生きる力」を育成する施策を推進した。

また、ふるさと人材育成支援基金を活用した郷土の人材を育成するための施策や耐震化を含めた学校施設の整備の充実など安全で快適な教育環境づくりのための各種施策を展開した。

○小学校費・中学校費の主な事業

平成24年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(小学校管理事業・中学校一般管理事業)			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係																						
	教材等備品整備事業			費目	学校管理費																						
事業費 (千円)	27,766	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源 27,766																				
事業内容	<p>教育環境の整備充実のため、小・中学校の各種備品の整備を行った。</p> <p>○備品整備状況 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 教材備品</td> <td>10,094,167</td> <td>6,863,210</td> <td>16,957,377</td> </tr> <tr> <td>2 一般備品</td> <td>3,666,413</td> <td>2,727,397</td> <td>6,393,810</td> </tr> <tr> <td>3 図書備品</td> <td>2,850,767</td> <td>1,563,577</td> <td>4,414,344</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>16,611,347</td> <td>11,154,184</td> <td>27,765,531</td> </tr> </tbody> </table> <p>○主要施策 快適な教育環境づくり</p> <p>○成果 学校事務の共同実施による備品の共同購入により、効率的な予算の執行を行った。 また、電子黒板の導入により ICT 機器の充実を図った。</p>							区分	小学校	中学校	計	1 教材備品	10,094,167	6,863,210	16,957,377	2 一般備品	3,666,413	2,727,397	6,393,810	3 図書備品	2,850,767	1,563,577	4,414,344	計	16,611,347	11,154,184	27,765,531
区分	小学校	中学校	計																								
1 教材備品	10,094,167	6,863,210	16,957,377																								
2 一般備品	3,666,413	2,727,397	6,393,810																								
3 図書備品	2,850,767	1,563,577	4,414,344																								
計	16,611,347	11,154,184	27,765,531																								
事業名	(小学校管理事業・中学校一般管理事業)			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係																						
	学力向上対策事業			費目	学校管理費																						
事業費 (千円)	2,225	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源 2,225																				
事業内容	<p>学習意欲の向上を図り、学習の基礎の確実な定着、個性と能力に応じた自己教育力の育成を図った。 ・小学校 1,476,430 円 ・中学校 748,480 円</p> <p>○主要施策 学習形態の工夫と学校規模のあり方についての検討</p> <p>○成果 学力検査等に関する市内の実態報告や各学校の取り組み状況について協議や意見交換を行い、全職員が同じスタンスで取り組むことができた。</p>																										

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

平成24年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(教育振興費)			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
	就学援助事業			費目	教育振興費		
事業費 (千円)	13,477	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			461				13,016
事業内容	経済的理由により、就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費等の支給(要保護・準要保護就学援助費)を行った。						
	小学校	90人	5,477,013円				
	中学校	80人	6,633,889円				
	特別支援学級に通学する児童生徒の保護者に対し、学用品費等の支給(特別支援教育就学奨励費)を行った。						
	小学校	28人	819,649円				
	中学校	12人	545,665円				
○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進							
○成果 保護者の経済的な負担を軽減することにより、義務教育の円滑な運営を図ることができた。							
事業名	(教育振興費)			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
	遠距離通学児童生徒対策事業			費目	教育振興費		
事業費 (千円)	1,884	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,884
事業内容	遠距離通学をする児童生徒の保護者に対して、通学方法に応じた補助金を交付した。						
	小学校	58人	544,279円				
	中学校	54人	1,339,434円				
	○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進						
	○成果 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な運営を図ることができた。						
事業名	(教育振興費)			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
	「こころを育む」推進事業			費目	教育振興費		
事業費 (千円)	2,200	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							2,200
事業内容	動植物の飼育栽培、校内の環境整備、文化的事業やその他の体験活動を行うことにより、豊かな情操と教養の習得を図った。						
	・小学校 1,600,000円 ・中学校 600,000円						
	○主要施策 福祉教育・情報教育・道徳教育・豊かな心を育む教育の推進						
○成果 友達、動物、植物との触れ合いや、様々な体験活動によって、思いやりの心や感動する心を育むことができた。							

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

平成24年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(教育振興費) 福祉教育研究実践委託事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	教育振興費		
事業費 (千円)	550	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							550
事業内容	鹿島市福祉教育に関する条例に基づき、感性豊かな小中学生の時期に地域においてボランティア活動を行い、地域に貢献する温かい人間性豊かな人への成長を図る。 ・小学校 350,000 円 ・中学校 200,000 円 ○主要施策 福祉教育・情報教育・道徳教育・豊かな心を育む教育の推進 ○成果 各学校で様々な取組がなされた。 取組を通して、いろいろな人の立場を思いやって物事を考えることができるようになり、また普段接することの少ない地域の人達とのコミュニケーションを図ることができた。			 <p>○福祉教育</p>			
事業名	ふるさと人材育成支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	教育振興費		
事業費 (千円)	2,900	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						2,900	
事業内容	鹿島市ふるさと人材育成支援基金条例に基づき、小中学生を対象として、活力ある地域づくりのためにふるさとの多様な自然・歴史・伝統文化・産業等を活かした人材育成事業を行う。 ・小学校 2,100,000 円 ・中学校 800,000 円 ○主要施策 福祉教育・情報教育・道徳教育・豊かな心を育む教育の推進 ○成果 地域の産業に触れ、職業人の話を聞き、体験学習を行ったことで、ものづくりへの興味・関心を高めることができた。			 <p>○ふるさと人材育成支援事業</p>			



○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

平成24年度 鹿島市決算(資料)

事業名	小中学校施設整備事業・小学校耐震補強大規模改造整備事業・中学校耐震補強事業・東部中学校改築事業			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係		
				費目	学校管理費		
事業費 (千円)	85,914	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						25,000	60,914

各小中学校からの工事要望箇所を立会して確認し、危険性の高い箇所や老朽化が著しい施設の修繕や工事を行い教育環境の改善に努めた。

○事業内訳

(単位:円)

学校名	事業費	事業概要
1 鹿島小学校	933,450	給水配管漏水修繕 他
2 能古見小学校・浅浦分校	271,740	特別支援教室仕切工事 他
3 古枝小学校	612,570	浄化槽エア配管修繕 他
4 浜小学校	5,515,776	大プール濾過配管改修工事 他
5 北鹿島小学校	365,400	音楽室安定器不良取替修繕 他
6 七浦小学校・音成分校	13,958,700	体育館耐震補強工事実施設計業務 他
7 明倫小学校	2,587,646	放送設備改修工事 他
8 西部中学校	11,010,930	中校舎耐震補強工事実施設計業務委託 他
9 東部中学校	50,656,940	中棟・南棟校舎改築工事実施設計業務委託 他

事業
内容

○主要施策

学校施設の耐震化や防犯設備を考慮した設備改修、情報設備や学校図書館の充実、快適な教育環境づくり

○成果

耐震工事、修繕・工事を計画的に行い、児童生徒達が過ごしやすい教育環境を整えることができた。

○浜小学校小屋等撤去及び駐車場舗装工事







○東部中学校防球ネット建替工事



○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

平成24年度 鹿島市決算(資料)

事業名	西部中北・南校舎耐震補強事業(H23 繰越)			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係												
				費目	学校管理費												
事業費 (千円)	39,155	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源										
			15,639		20,000		3,516										
事業 内容	○工事概要 工期 平成24年5月1日～平成24年8月30日 鉄筋コンクリート構造3階建て、北校舎延床面積 2155㎡ 南校舎延床面積 2143㎡			 													
	○事業費内訳 (単位:円)																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震補強工事</td> <td>38,115,000</td> </tr> <tr> <td>監理業務委託</td> <td>1,039,500</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>39,154,500</td> </tr> </tbody> </table>							項目	事業費	耐震補強工事	38,115,000	監理業務委託	1,039,500	計	39,154,500		
	項目	事業費															
耐震補強工事	38,115,000																
監理業務委託	1,039,500																
計	39,154,500																
○主要施策 学校施設の耐震化や防犯設備を考慮した設備改修、 情報設備や学校図書館の充実、快適な教育環境づくり																	
○成果 施設の耐震補強を行い、教育環境を改善することができた。			耐震														
事業名	能古見小学校体育館耐震補強 大規模改造事業			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係												
事業費 (千円)	84,010	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源										
			27,116		51,800		5,094										
事業 内容	○工事概要 工期 平成24年8月13日～平成25年1月18日 鉄筋コンクリート構造2階建て、建築面積 688㎡ 延床面積 653㎡ 最高高さ12.05m			 													
	○事業費内訳 (単位:円)																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震補強工事</td> <td>81,795,000</td> </tr> <tr> <td>監理業務委託</td> <td>2,205,000</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>9,200</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>84,009,200</td> </tr> </tbody> </table>							項目	事業費	耐震補強工事	81,795,000	監理業務委託	2,205,000	事務費	9,200	計	84,009,200
	項目	事業費															
耐震補強工事	81,795,000																
監理業務委託	2,205,000																
事務費	9,200																
計	84,009,200																
○主要施策 学校施設の耐震化や防犯設備を考慮した設備改修、 情報設備や学校図書館の充実、快適な教育環境づくり																	
○成果 施設の耐震補強と改修工事を行い、教育環境を改善することができた。			外部塗装														

10款. 教育費 (4項) 社会教育費

学び、楽しみ、交流する生涯学習のまちづくりのため、平成21年度から指定管理制度を導入した鹿島市生涯学習センター「エイブル」をはじめ各地区公民館や自治公民館等を拠点に、広く市民へ学習機会の提供と環境づくりに努めた。また、次代を担う青少年の育成を図るため、青少年体験活動事業「鹿島ドリームシップ」やジュニアリーダーによる「わんぱくスクール」の開催によりさまざまな自然体験や経験ができる機会をつくった。市民図書館事業では、利用者のニーズに応えた様々なサービスの提供と企画事業の充実を図り、親しみや興味・関心を持って気軽に立ち寄れる図書館づくりに努めた。

一方、文化財においては、埋蔵文化財の開発に伴う確認調査等の実施、「赤門及び大手門修理検討委員会」による修理内容等の検討を行うほか、市内各所の古文書の悉皆調査を行った結果、複数の地区において明治9年に作成された地租改正に伴う地引絵図が発見された。そこで今後の資料活用の利便性を図るために絵図のデジタルデータ化事業を行った。

社会同和教育事業においては、人権・同和問題の理解と認識を深めてもらうため、市民への啓発活動や各種学習会を行った。

○社会教育費の主な事業

平成24年度 鹿島市決算(資料)

事業名	少年教育事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	699	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				408			291
事業内容	<p>○わんぱくスクール 24千円 小学校4～6年生を対象とし、ジュニアリーダーなどの講師により各種体験活動を提供。延べ134人が参加し、屋外レクリエーションや料理教室などを実施した。</p> 			<p>○鹿島市放課後子どもプラン運営委員会 165千円 市内青少年関係団体による会議を開催(年2回)。放課後の子どもの安全で安心な活動場所を確保し、放課後対策についての意見交換を行った。</p> <p>○ヒカルの碁鹿島スクール 157千円 6月～3月の第1・3土曜日を中心に計21回開催、日本棋院鹿島支部・ボランティア講師の指導により、小学生39人延べ521人が囲碁の楽しみ、礼儀作法を学んだ。</p> 			
	<p>○エイブル・地区体育館開放事業 353千円 エイブルの開館日、体育館は5月～翌年3月までの平日午後3時～5時までを子どもの居場所づくりとして無料開放し、子ども達へ安全な遊び場を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エイブル 延べ 5,950人利用 ・北鹿島体育館 延べ 649人利用 ・臥竜ヶ岡体育館 延べ 1,695人利用 			<p>○主要施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世代間や他地区との交流会の実施 ・青少年育成団体や諸活動団体との連携および育成支援 <p>○成果</p> <p>小学生を対象に、自然体験・レクリエーション活動により放課後児童対策等の拡充を図ることができた。</p>			

○社会教育費の主な事業(続き)

平成24年度 鹿島市決算(資料)

事業名	青少年教育事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	2,190	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							2,190
事業内容	<p>○第28回鹿島ドリームシップ事業補助金 1,500千円</p> <p>8/22(水)～25(土)にかけて小中学生55人、スタッフ10人が参加。沖縄にて平和研修(慰霊祭、ガマ体験など)や海洋研修、地元小学校との交流を行った。</p> 			<p>○鹿島市青少年共同宿泊体験事業業務委託 140千円</p> <p>9/14(金)～15(土)伊能忠敬来鹿200年記念事業の一環として行った。江戸時代の料理や歴史を研修のプログラムに組み込み、集団行動の大切さを学ぶと共に、郷土の事もまなぶことができた。小学4～6年生24人が参加した。</p> 			
	<p>○市子ども会連絡協議会体育・文化事業補助金 300千円</p> <p>市子ども会活動として6/23(土)～24(日)に波戸岬少年自然の家でインリーダー研修会、8/5(日)に球技大会、9/29(土)～10/10(水)に夏休み作品展を開催した。</p> 			<p>○主要施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成団体や諸活動団体との連携および育成支援 ・青少年自然体験活動・派遣交流などの推進 ・家庭や地域の教育力を高める学習の場の提供 <p>○成果</p> <p>市外の小学生との交流などを通じて、子どもたちに自然や地域社会のなかで様々な体験や経験ができる場をつくることができ、次世代を担う青少年の育成に資することができた。</p> <p>市子ども会の活動や地域行事への参加により子どもの自主性と豊かな創造性を育み、地域コミュニティの充実が図られた。</p> <p>また、今年は「伊能忠敬来鹿200年記念事業」の一環として、各小中学校で伊能忠敬についての学習や、その発表を行った。市内の小中学生が一つのテーマで歴史を学び発表するのは初めてであり、郷土史の学習を通じて、郷土愛を育むことができた。</p>			
	<p>○青少年育成市民会議補助金 250千円</p> <p>地域社会の担い手となる青少年の指導育成や、非行防止のため青少年育成団体、関係機関及び青少年育成指導者等の協力により、伊能忠敬学習発表会(第14回少年の夢発表会)、親子アニメ映画館の開催や地域環境点検活動など青少年健全育成活動を展開した。</p>						


○社会教育費の主な事業(続き)

平成24年度 鹿島市決算(資料)

事業名	社会教育事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	685	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							685
事業内容	○「第59回成人式」開催 439千円 1/13(日)新成人421人該当、336人参加 			○高齢者教室 20千円 各地区老人クラブからの申込みにより、定例会等を利用し、「老いを生きる」「健康生活」などのテーマに59講座を延べ1,469人が受講した。			
	○「第21回盛年の集い」開催 226千円 12/9(日)開催。65歳該当者が自ら企画・運営し、226人が参加した。 			○まちづくり出前講座 誰もが学べる環境を提供するため、各種団体やサークルへの出前講座を実施した。37のメニューから「生涯スポーツ」「救急教室」「介護保険」など17講座を613人が受講した。 			
				○主要施策 ・家庭や地域の教育力を高める学習の場の提供			
				○成果 年齢各層の交流が深められ、団体・サークルの活動充実と人づくりに努めた。			
事業名	社会教育事業委託・補助			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係		
事業費 (千円)	4,600	財源	国	費目	社会教育総務費		
				県	市債(借入金)	その他	一般財源
						3,000	1,600
事業内容	○芸術文化振興事業委託金(鹿島市文化連盟) 600千円 ○田澤記念館運営事業補助金 1,000千円 ○社会教育振興事業交付金 3,000千円			○主要施策 ・文化団体、地域文化継承団体の育成支援 ・芸術文化の学習機会や鑑賞の機会の拡充 ・文化活動ネットワークづくり ・青少年育成団体や諸活動団体との連携および育成支援			
				○成果 市民の芸術・文化に対する意識の向上、青少年教育活動の支援が図られた。			

○社会教育費の主な事業(続き)

平成24年度 鹿島市決算(資料)

事業名	男女共同参画社会づくり事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係																													
				費目	社会教育総務費																													
事業費 (千円)	210	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																											
							210																											
事業内容	○男女共同参画社会づくり講座 10千円 7/21(土)パパと一緒に簡単わくわくランチ作り教室(36人) 2/28(木)高齢者のための簡単手料理教室(23人) ○鹿島市みんなの集い補助金 200千円 男女共同参画社会づくりに向けての研修や講座及び成果の発表を行った。																																	
	○主要施策 ・家庭生活における男女平等意識の高揚 ○成果 講座の開催を通じてワークライフバランスの認識を深めるとともに、「男女共同参画社会づくり」の意識づけの場を提供することができた。																																	
事業名	公民館指定管理事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係																													
				費目	公民館費																													
事業費 (千円)	57,798	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																											
							57,798																											
事業内容	平成20年度から地区公民館に指定管理制度を導入し、相互の連携を図るため「鹿島市公民館連絡協議会」を年4回開催し、公民館事業・経理業務等についての連絡調整を図った。																																	
	○地区公民館指定管理委託 (57,798 千円) <table border="1" data-bbox="301 1263 1458 1585"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>公民館名</th> <th>委託料(千円)</th> <th>委託団体名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>鹿島公民館</td> <td>7,632</td> <td>鹿島公民館運営協議会</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>能古見公民館・のごみふれあい楽習館</td> <td>12,965</td> <td>能古見地区振興会</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>古枝公民館・林業センター</td> <td>9,024</td> <td>古枝地区振興会</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>浜公民館・臥竜ヶ岡体育館</td> <td>9,742</td> <td>浜町振興会</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>北鹿島公民館</td> <td>9,018</td> <td>北鹿島振興協議会</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>七浦公民館・漁村センター</td> <td>9,417</td> <td>七浦地区振興会</td> </tr> </tbody> </table>							No.	公民館名	委託料(千円)	委託団体名	1	鹿島公民館	7,632	鹿島公民館運営協議会	2	能古見公民館・のごみふれあい楽習館	12,965	能古見地区振興会	3	古枝公民館・林業センター	9,024	古枝地区振興会	4	浜公民館・臥竜ヶ岡体育館	9,742	浜町振興会	5	北鹿島公民館	9,018	北鹿島振興協議会	6	七浦公民館・漁村センター	9,417
No.	公民館名	委託料(千円)	委託団体名																															
1	鹿島公民館	7,632	鹿島公民館運営協議会																															
2	能古見公民館・のごみふれあい楽習館	12,965	能古見地区振興会																															
3	古枝公民館・林業センター	9,024	古枝地区振興会																															
4	浜公民館・臥竜ヶ岡体育館	9,742	浜町振興会																															
5	北鹿島公民館	9,018	北鹿島振興協議会																															
6	七浦公民館・漁村センター	9,417	七浦地区振興会																															
○主要施策 ・地域コミュニティ活動の活性化、市民主体の組織活動の支援 ・地域と密着した活動の推進																																		
○成果 地区公民館の主体的な事業活動の支援、指導、助言を行い、地域の文化・特色に則した公民館運営を行った。																																		

○社会教育費の主な事業(続き)

平成24年度 鹿島市決算(資料)

事業名	社会教育施設耐震改修事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係		
				費目	公民館費		
事業費 (千円)	263	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
					200		63
事業内容	<p>昭和56年度以前に設置された施設について、耐震診断を行い、補強の必要がある施設の実施設計を作成した。</p> <p>○浜公民館・臥竜ヶ岡体育館耐震補強実施設計 263 千円</p> <p>○成果 地区公民館の耐震診断を行うことにより、地域の施設として安全・安心な場所の提供に向けた準備ができた。</p>						

事業名	生涯学習センター管理事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係																											
				費目	生涯学習推進費																											
事業費 (千円)	85,830	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																									
							85,830																									
事業内容	<p>○平成21年度から生涯学習センターに指定管理者制度を導入し、生涯学習事業の企画運営と施設管理を委託し、事業の強化と利活用の推進を図った。また、開館より10年を経過し設備の改修や、動作不良となった備品等の更新を行った。</p> <p>○生涯学習推進費</p> <p style="text-align: right;">○平成24年度生涯学習センター利用状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>決算額(千円)</th> <th>施設名</th> <th>利用者(人)</th> <th>月あたり(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生涯学習センター指定管理委託料</td> <td>82,661</td> <td>ホール</td> <td>22,309</td> <td>1,859</td> </tr> <tr> <td>〃 需用費(修繕料)</td> <td>2,524</td> <td>研修室</td> <td>14,747</td> <td>1,229</td> </tr> <tr> <td>〃 備品購入費ほか</td> <td>645</td> <td>その他利用</td> <td>34,963</td> <td>2,914</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>85,830</td> <td>合計</td> <td>72,019</td> <td>6,002</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・えいぶる事業(11公演) 入場者数 6,406 人 ・エイブル倶楽部 50講座(38種類) 受講者数 延べ 2,816 人 ・床の間コーナー展示事業 (6回) <p>○主要施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民主体・主導による生涯学習の展開 ・社会教育や生涯学習の機会づくり・プログラムの提供 ・文化祭・エイブル祭など発表や交流の場づくりへの支援 ・生涯学習の情報ネットワークづくり ・情報の提供や学習や活動の機会づくり <p>○成果</p> <p>えいぶる事業やエイブル倶楽部は参加者による提案や企画を取り入れ、「市民立」にふさわしい事業を行うことができた。また、館内の床の間コーナーを利用して鹿島のすばらしい人やもの(伝統・文化を含む)の展示を行い、広く紹介した。</p> <p>施設面では防犯設備の設置や緑のカーテンなど、利用者の安全やエコな環境づくりに努め、また、老朽化による設備の不具合を点検し、修理や更新を行った。</p>							項目	決算額(千円)	施設名	利用者(人)	月あたり(人)	生涯学習センター指定管理委託料	82,661	ホール	22,309	1,859	〃 需用費(修繕料)	2,524	研修室	14,747	1,229	〃 備品購入費ほか	645	その他利用	34,963	2,914	合計	85,830	合計	72,019	6,002
	項目	決算額(千円)	施設名	利用者(人)	月あたり(人)																											
	生涯学習センター指定管理委託料	82,661	ホール	22,309	1,859																											
	〃 需用費(修繕料)	2,524	研修室	14,747	1,229																											
	〃 備品購入費ほか	645	その他利用	34,963	2,914																											
	合計	85,830	合計	72,019	6,002																											




事業名	市民図書館事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係			
				費目	図書館費			
事業費 (千円)	62,263	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
						100	62,163	
事業内容	○平成21年度から図書館事業に指定管理者制度を導入し、より専門的なスタッフの配置と知識の習得により図書館利用の促進と利便性の向上を図った。							
	○図書館費			○平成24年度市民図書館利用状況				
	項目		決算額(千円)	項目		総数	1日平均	
	図書館指定管理委託料		62,078	入館者数		148,918	508	
	報酬		85	貸出人数		67,181	229	
	図書資料、備品購入費		100	貸出冊数		303,162	1,035	
	合計		62,263	開館日数		293日		
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の要望に応じた図書、視聴覚資料などの充実及び提供 ・「読み聞かせ」、「おはなし会」による児童等に対する読書推進と利用促進 ・遠隔地対策としての「みにみに図書館」による配送貸出 							
	<p>○主要施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民主体・主導による生涯学習の展開 ・社会教育や生涯学習の機会づくり・プログラムの提供 ・県内関連施設の活用と相互連携 ・よりよい教育活況をつくる活動の推進 							
	<p>○成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成13年の開館より、8月に入場者200万人を突破した。 ・2月より開館時間を9時30分とし、利用者のニーズに応えた。 ・鹿島に関する古文書のデジタルデータ化を図り、資料を保存すると共に、市民の皆さんが利用しやすくした。 ・鹿島市民図書館資料廃棄基準により除籍を行い、資料の新陳代謝を図った。 							



○社会教育費の主な事業

平成 24 年度 鹿島市決算(資料)

事業名	社会同和教育事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係		
				費目	社会同和教育費		
事業費 (千円)	3,340	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				1,110			2,230
事業内容	<p>○社会同和教育啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒へ作文・ポスター・標語の募集と表彰 応募総数 4,387 点 (作文:978、標語:2,785、ポスター:624) ・人権学習会の開催 (7回:374人) ・古枝地区人権・同和問題懇談会の開催 (1回:50人) ・市職員対象の人権・同和問題研修会開催 (4回:250人 嘱託・臨時職員含む) ・市報に「ひろげよう人権の輪」を毎月掲載 ・文化教養講座の開催 『教育集会所開催』 書道教室(22回:のべ155人) 『同和教育集会所開催』 ペン習字教室(22回:のべ179人) 生花教室(12回:のべ65人) 			<p>○主要施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発活動の推進 ・学校及び社会同和教育の推進 <p>○成果</p> <p>学校・地域等で人権作品の取組みや学習会、研修会、懇談会への参加により、人権・同和問題の理解と認識を深めてもらうことができた。</p> <p>○市職員人権・同和問題研修会(市役所大会議室) グループ討議</p>			
							



事業名	文化財保護対策事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 文化係			
				費目	文化財保護対策費			
事業費 (千円)	2,200	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
						50	2,150	
事業 内容	<p>○市内埋蔵文化財試掘・確認調査事業(14件) (444千円) 市内の各種開発行為に先立ち、埋蔵文化財保護のための事前調査を実施した。</p> <p>○市内各地区古文書悉皆調査及び明治9年地引絵図のデジタルデータ化事業(1,117千円)</p> 			<p>○主要施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化的資産の調査と鹿島市にとって重要な文化財の指定 ・文化財や埋蔵文化財の保護 ・地域の民俗芸能や祭礼行事、伝統工芸などの保存継承の支援 ・鹿島が誇る伝統文化の内外への発信 ・郷土の歴史文化を学び親しむ機会の提供 ・文化財の収集・保存と活用に向けた、施設の整備と設備の拡充 				
	<p>○県指定重要文化財「赤門及び大手門修理検討委員会」(49千円)</p>  <p>○文化財保護審議会(2回)・文化財管理補助(7件)・近世黄檗宗史料集刊行事業補助・文化財防火デー(鹿島 琴路神社)・施設維持・各種負担金・旅費・その他 (590千円)</p>			<p>○成果</p> <p>市内の各部落等に伝来している古文書を調査し、新たな鹿島市の歴史を解明する様々な資料を発見した。特に、明治9年に作成された「地租改正地引絵図」が市内に8枚残存し、また地図に伴う取調野帳・地所調帳が5地区に残存していることが確認された。これは佐賀県内のみならず全国的にも数少ない確認例の一つとなった。これらの絵図の展示会を8月24日から10月26日まで延べ5回(延べ日数6日)実施した。</p> <p>絵図は非常に大きいものが多く、そのままでは活用・公開が難しいため、デジタルデータ化し、拡大・縮小及び印刷が自由に行えるようにした。平成25年度には、資料の市重要文化財の指定と鹿島市民図書館で公開する。</p> <p>平成23年度に赤門及び大手門修理検討委員会を設置し、今後の計画的な修理についての検討を開始したが、平成25年度以降の赤門及び大手門の修理をすべき箇所の優先順位を確定した。</p>				

○社会教育費の主な事業(続き)

平成24年度 鹿島市決算(資料)

名	伝統的建造物群保存事業 (肥前浜宿継場管理事業)			所管課	教育委員会 生涯学習課 文化係		
				費目	文化財保護対策費		
事業費 (千円)	1,398	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,398
事業内容	<p>○肥前浜宿継場の指定管理委託 1,337 千円 継場の管理運営を、特定非営利活動法人水とまちなみの会に委託し、開館業務や管理運営業務などにあたってもらっている。</p> <p>○土地賃借料 61 千円</p>			<p>○主要施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化的資産の調査と鹿島市にとって重要な文化財の指定 ・関係機関との連携による歴史や文化を活かした地域づくりの推進 ・重要伝統的建造物群保存地区など、歴史的な町並みや景観の保全・活用 <p>○成果</p> <p>文化財施設をまちづくりの拠点、観光情報・案内拠点としての活用ができた。</p>			

10款 教育費 (5項) 保健体育費

保健体育振興事業としては、総合型地域スポーツクラブ「スポーツライフ・鹿島」(会員数 601 人)で体験教室やクラブ員交流事業により会員発掘や周知をし、各種スポーツ事業等で健康維持のための体を動かす機会とスポーツの楽しさを提供することができた。鹿島の豊かな自然に囲まれたスポーツ施設(陸上競技場と隣接するクロスカントリーコース)の有効活用と交流人口の増加を図るため、スポーツ合宿の誘致活動を実施した。

体育施設管理事業として、市民体育館耐震補強工事の実施設計、市民武道館の畳購入および蟻尾山公園ではクロカンコースの改修を行った。

○保健体育費の主な事業

平成24年度 鹿島市決算(資料)

事業名	スポーツ推進事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 スポーツ係			
				費目	保健体育総務費			
事業費 (千円)	6,429	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
						717	5,712	
事業内容	スポーツ合宿誘致では、昨年度の明治大学、大東文化大学をはじめ、順天堂大学、国士舘大学、九州国際大学及び九電工(女子陸上競技部)が、陸上競技場、クロスカントリーコースを拠点とした合宿を実施された。陸上教室等市民との交流も実施し、中高生の目標、関心に大きく貢献された。 また、市民がスポーツを通じた健康増進の向上が図られるように、総合型地域スポーツクラブを推進し、気軽にスポーツを楽しめる機会と場所の提供を行った。							
	○事業内訳							
	No.	事業名	事業費	事業概要				
	1	スポーツ推進委員育成事業	1,603	・スポーツ推進委員によるスポーツの振興、指導 ・総合型地域スポーツクラブでの「木楽・気楽健康クラブ」を実施				
2	各種スポーツ推進事業	4,667	・スポーツ合宿誘致事業の実施 ・ミニバレーボールリーグ、壮年ナイターソフトボール大会の実施 ・県民体育大会、市民体育大会の協力					
3	保健体育推進事業	159	・スポーツ振興審議会委員報酬、各種負担金ほか					
○スポーツ合宿の様子(大東文化大学の陸上教室)								
								
事業名	市立学校体育施設開放事業			所管課	生涯学習課 スポーツ係			
				費目	保健体育総務費			
事業費 (千円)	450	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
						450		
事業内容	スポーツの推進と体育施設の有効利活用のため、市内の9小・中学校の体育館を市民へ夜間開放している。							

○保健体育費の主な事業(続き)

平成24年度 鹿島市決算(資料)

事業名	スポーツ組織等の強化育成事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 スポーツ係														
				費目	保健体育総務費														
事業費 (千円)	2,233	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源												
						398	1,835												
事業内容	<p>スポーツの普及振興、スポーツ少年団等の育成及び各種競技の技術向上を図るために、大会の開催協力や支援事業を実施した体育協会へ補助を行った。</p> <p>また、県代表として全国大会、九州大会へ出場した小中学生(個人、団体)に対し、補助金を交付した。</p> <p>○事業内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>事業名</th> <th>事業費</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>体育協会補助金等</td> <td>1,902</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・体育協会事業補助金 950 千円 ・県民体育大会業務委託 850 千円 ・スポーツ振興事業交付金(指定寄付金) 100 千円ほか </td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>全国大会、九州大会出場補助金</td> <td>331</td> <td>34件</td> </tr> </tbody> </table>							No.	事業名	事業費	事業概要	1	体育協会補助金等	1,902	<ul style="list-style-type: none"> ・体育協会事業補助金 950 千円 ・県民体育大会業務委託 850 千円 ・スポーツ振興事業交付金(指定寄付金) 100 千円ほか 	2	全国大会、九州大会出場補助金	331	34件
	No.	事業名	事業費	事業概要															
	1	体育協会補助金等	1,902	<ul style="list-style-type: none"> ・体育協会事業補助金 950 千円 ・県民体育大会業務委託 850 千円 ・スポーツ振興事業交付金(指定寄付金) 100 千円ほか 															
2	全国大会、九州大会出場補助金	331	34件																
<p>○体育協会事業(祐徳ロードレース)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>																			

○保健体育費の主な事業(続き)

平成24年度 鹿島市決算(資料)

事業名	体育施設管理事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 スポーツ係		
				費目	体育施設管理費		
事業費 (千円)	86,307	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				2,222		6,670	77,415

市民にスポーツの場所を提供し、市民が安全にスポーツを楽しめるように、施設の維持管理、修繕を行った。
 蟻尾山公園管理事業では、今までのクロスカントリーコースに比べ、よりハードなトレーニングができる「パワーアップコース」を整備し、バリエーション豊かなコース設定を行った。また、公園利用者が分かりやすく利用しやすいように、案内看板を設置した。

○事業内訳

No.	事業名	事業費	事業概要
1	体育館及び広場管理事業	12,908	<ul style="list-style-type: none"> 市民体育館他管理業務委託 2,876 千円 市民体育館耐震工事設計委託料 294 千円 修繕(フェンス取替、昇降階段ほか) 1,684 千円 武道館畳購入 2,327 千円
2	七浦海浜スポーツ公園管理事業	5,768	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理等業務委託 2,812 千円 修繕料(シャワー給水ほか) 504 千円
3	北公園テニスコート管理事業	6,639	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理等業務委託 4,770 千円
4	蟻尾山公園管理事業	60,992	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理委託(市体育協会) 50,152 千円 修繕料(グラウンド照明ほか) 1,339 千円 クロカンコース改修 6,468 千円 蟻尾山公園案内看板設置 352 千円

事業内容

○蟻尾山公園案内看板



事業名	学校給食運営事業			所管課	教育委員会教育総務課学校給食センター		
				費目	学校給食費		
事業費 (千円)	143,426	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						1	143,425

○事業内容

学校給食は共同調理場方式で、194日の完全給食を実施した。

小学校	9校(うち分校2校)	1,817食
中学校	2校	996食
その他	(学校職員ほか)	254食
計		3,067食

米飯給食においては、平成18年11月から100%鹿島産米の給食を行っている。また、平成21年4月から米飯を週1回増やし、米飯週4回(月水木金)、パン週1回(火)としている。

平成23年度から小学校、平成24年度からは中学校の新学習指導要領に食育の推進が明記され、栄養士を中心として食育授業や給食訪問により食の指導を実施した。

給食センターの事業としては、小中学生対象の親子料理教室を実施した。親子13組の参加があり、栄養士と調理員の指導のもと、調理作業を楽しみながら食の大切さを感じてもらった。

施設面では、平成20年8月に第1調理場の整備、下処理室の改築、検収室の新設等を行い作業能率のアップと食中毒の防止対策など衛生管理の徹底を図ったが、24年度は真空冷却機やLPG気化装置等の更新、調理場内へのスポットクーラーの増設を行い、施設・設備の充実を図った。

学校給食運営事業143,426千円(材料費を除く)

内訳	人件費	94,668千円
	パート調理員等賃金	14,043千円
	消耗品(洗浄用洗剤他)	2,451千円
	燃料費(ガス、ガソリン他)	7,818千円
	光熱水費(電気、水道)	5,972千円
	修繕料(調理器具・機械)	2,528千円
	役務費(汚泥処理費他)	1,690千円
	委託料(警備業務他)	1,910千円
	工事請負費(LPG気化装置他)	3,710千円
	備品購入費(真空冷却機他)	8,208千円
	その他の費用	428千円

主要施策

安全教育や食育を含めた健康教育と体力づくりの一層の推進と充実

学校給食における地産地消の推進と給食設備の改善

成果

郷土料理や地元の旬の食材を取り入れた献立、バイキング給食、各学校のアンコール食等バラエティに富んだ給食を提供すると同時に、生産者など給食に携わる人々の想いも伝えることができた。また、栄養士を中心とした食育授業等により、子どもたちが自らの食生活を振り返り、食に関する正しい知識を身に付けることができた。

○親子料理教室



○センター見学

